

項目	内容
名称	ケジギタリス [英]Grecian foxglove、Woolly foxglove [学名]Digitalis lanata Ehrh.
概要	ヨーロッパに分布するキツネノテブクロ属ゴマノハグサ科の草本。高さ0.5～1 mで、細長い葉をもち、6～8月に小さな黄白色の花をつける。茎の上部や花穂に軟毛があるのが特徴。同属の「ジギタリス (Digitalis purpurea L.)」と区別されず、“ジ
法規・制度	■ 食薬区分 ・ジギタリス属 葉：「専ら医薬品として使用される成分本質（原材料）」に該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・葉には、ジギトキシン、ギトキシン、ジゴキシンなど多種の強心配糖体を含む(29) (75)。
分析法	・ケジギタリス中の強心配糖体をHPLC法で分析した報告がある (PMID:19268961)。

有効性	
循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒトの生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
で脳の感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
評価免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添2、別添3、一部改正について) (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS). (75) エビデンスに基づくハーブ&サプリメント事典 南江堂 (PMID:9738088) N Engl J Med. 1998 Sep 17;339(12):806-11. (PMID:19268961) J Chromatogr A. 2009 Apr 10;1216(15):3260-9.